

平成 23 年 11 月 30 日

第 3 号 (発刊 10 号)

紫野学区だより

行
発
紫野社会福祉協議会
広報部

京都市自治記念式典で表彰を受ける

紫野学区市政協力委員会 会長 本田秀一

京都市自治記念日の 10 月 15 日に京都市が明治 31 年のこの日に真の自治権を獲得した日を記念して、京都会館において記念式典が開催されました。今年で京都市が自治権獲得して 113 年目になります。今年は紫野学区から 3 名の方が受章されました。

岡藤 茂吏氏 (教育後援会 会長)

平成 17 年度に、会長に就任され、「小学校設備の充実、子供達の育成事業、学区民の文化事業等」に貢献された。

塩見 健浩氏 (保健協議会 副会長)

平成 13 年度に、福会長に就任され、「献血共済に貢献、18 年にごみ推進会議副会長、イベント等のごみ分別推進に貢献された。

門谷 雅代氏 (自主防災会 会計)

平成 14 年度に、会計に就任され各自治会からの分担金制度を確立し、住宅用火災警報器設置推進に貢献された。

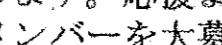
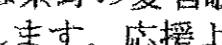
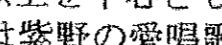
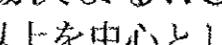
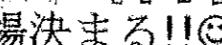
受章おめでとうございました。これからも紫野学区発展に一層のご尽力とご活躍を戴けることをご期待申し上げます。

紫野コーラスグループ「パープルフレンズ」

⑨北区民冬祭り～

文化フェスティバル～出場決まる!!

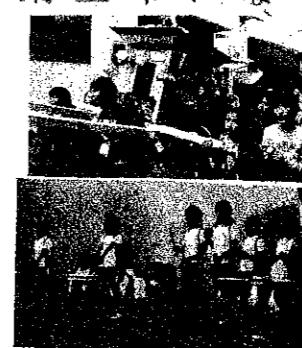
平成 24 年 1 月中旬紫野学区 75 才以上を中心としたコーラスグループ「パープルフレンズ」は紫野の愛唱歌「ふるさと 紫野」を大舞台において発表します。応援よろしくお願ひします。只今お年寄りのメンバーを大募集中ですふるってご参加下さい。



回覧

十一月十三日 (日曜日) 快晴のもと、「つなげよう・広げようみんなの輪!」「がんばろう日本・さえよう東北」を合言葉に開催された「紫野まつり」はオープニングに小学生による勇壮な和太鼓演奏でスタートがきられた。皆の心がひとつになるような、素晴らしい演奏でした。続いて今問題になつてている自転車のマナーについてマナー向上戦隊「ほっとかナイス」の楽しいダンスと歌があり、クイズによるマナー啓発で参加者には良くわかると好評でした。展示コーナーでは、前社協松井会長が何百体もの手彫り仮像を展示して見学者を驚かせ、ご自身の心身共に充実した一面を垣間見た気がしました。そのほか女性会の生け花展示があり華やかさで、心が和む雰囲気をかもしだしていました。健康チエツクコーナーも好評で行列が途切れないので、健康の大切さを見せられた思いでした。グランドでは、模擬店のテントがグランド北側いっぱいに設営され各団体が運営する九種類にも及ぶ食品が運べられここに集う人達を見る光景は、食の大しさを改めて痛感する思いでした。

どの販売コーナーも予定時間も早々に全品目完売の盛況でした。また、区民参加型のイベントとして恒例の「トイレットペーパー積み上げ大会、カツブ麺積み上げ大会、人間つめ放題」はどのコーナーも行列ができ大盛況でした。



ふるさと 紫野

- 1 町をみまもる船岡の山 桜のトンネル散歩道 走り抜けばほらそこに仲間の証 ふるさと 紫野
- 2 今は甦るあの日の記憶 機織の音が子守唄 千ぶらマリヤに映画館 華やか賑わう西陣の町 いとしのふるさと 紫野
- 3 鳥居くぐれば建勲の社 茅の輪くぐりは今もなお彩りの紅葉まち染めて 古の調べ誇り気高き いとしのふるさと 紫野
- 4 この町で生まれこの町で育ち この町で過ごしたあの日々が 今も胸に刻まれてる 紫野よありがとう いとしのふるさと 紫野 我らのふるさと 紫野

最後になりましたが、地域の多くの皆様方が参加して頂きました事と紫野まつり実行委員会のメンバー各位の運営に対してのご努力と、各種団体の皆様方に協力頂いた事に感謝致します。



恒例 紫野まつり

社会福祉協議会会長 林 正則

十一月十三日 (日曜日) 快晴のもと、「つなげよう・広げようみんなの輪!」「がんばろう日本・さえよう東北」を合言葉に開催された「紫野まつり」はオープニングに小学生による勇壮な和太鼓演奏でスタートがきられた。皆の心がひとつになるような、素晴らしい演奏でした。続いて今問題になつている自転車のマナーについてマナー向上戦隊「ほっとかナイス」の楽しいダンスと歌があり、クイズによるマナー啓発で参加者には良くわかると好評でした。展示コーナーでは、前社協松井会長が何百体もの手彫り仮像を展示して見学者を驚かせ、ご自身の心身共に充実した一面を垣間見た気がしました。そのほか女性会の生け花展示があり華やかさで、心が和む雰囲気をかもしだしていました。健康チエツクコーナーも好評で行列が途切れないので、健康の大切さを見せられた思いでした。グランドでは、模擬店のテントがグランド北側いっぱいに設営され各団体が運営する九種類にも及ぶ食品が運べられここに集う人達を見る光景は、食の大しさを改めて痛感する思いでした。

体育館では「フナツツメンバー」の指導により七十五歳以上のお年寄りがコーラスグループ「パープルフレンズ」を結成、大正琴の音色と共に見事な歌声を披露しました。左に歌詞をご紹介します。



また子供対象の「名前でbingo・あの人を探せ」は場内を子供達がスタンプを押してもらうために走り回りカードに記入された役員さんと気持ちがひとつになつて大変楽しい雰囲気が見られました。

今年初めての試みとして吉坂 P.T.A 副会長が制作した子供みこし二基が揃いのハッピートリオ「わっしょい」の掛け声に

合わせて威勢よく学区内に繰出し地域のみなさんが、子供達の元気な勇姿に思わず拍手が沸き起こり最後の見せ場を演出しました。